

二〇七七番

渡り守わた もり 舟ふねはや渡わたせ 一年ひととせに 二度ふたたび通かよふ 君きみにあ
らなくに

二〇七八番

玉たまかづら 絶たえぬものから さ寝ぬらくは 年としの渡わた
りに ただ一夜ひとよのみ

二〇七九番

恋こふる日ひは 日けなが長ながきものを 今夜こよひだに ともしむ
べしや 逢あふべきものを